

## 太鼓茶屋ニュース

期間限定キャラメルクリーム、大好評につき、しばらく継続して販売します。  
一度、お召し上がりください。ご予約は、0532-64-1447 まで！

### 豊障連文化祭

11月18日、さくらピアにて「豊障連文化祭」が開催されました。

笑い太鼓では、屋台でのコーヒーサービス、大判焼、陶芸製品、メモ帳などの出店販売、「ゆとりの時間」に仲間が書いた書道や絵画作品の展示で参加しました。



笑い太鼓の他にも、写真や陶芸作品、編み物など、多くの団体の様々な作品が展示されており、カラオケを楽しむ人々もいたりして、賑やかな会場となりました。



「もっと一般の人にも紹介されて、たくさんの人に見に来てもらえるといいのになあ」と思いました。(Tさん)

笑い太鼓に来て2年半経ちました。  
まだまだ至らない事が多いですが、  
全力で頑張ります。 Kさん



#### スタッフ紹介

まだ笑い太鼓にきて数か月。  
知らない事が多いので笑い太鼓で  
学んで行きたいです。 Sさん



#### 仲間紹介

似顔絵コーナー

# 笑い太鼓

卵新聞



ここは交通事故や脳出血などで障害を負った  
人たちの社会参加を支援するセンターです。

発行者  
豊橋市東田仲の町57番地  
NPO法人 笑い太鼓  
高次脳機能障害者支援センター  
Tel 0532-63-6644

平成24年12月4日  
第139号

## 12月の予定

12月 4日(火)	卵配達日
5日(水)	ゆとりの日(書道)
8日(土)	My Do!探検隊
9日(日)	豊橋動植物園内でのバザー
11日(火)	卵配達日
12日(水)	ゆとりの日(絵画)
14日(金)	ゴールデンロータリー 卵販売
16日(日)	出勤日(太鼓練習) 家族会 豊橋動植物園内でのバザー
18日(火)	卵配達日
19日(水)	東田仲の町公園掃除 クリスマス会
25日(火)	三立卵販売 卵配達日
26日(水)	ゆとりの日(スポレク)
28日(金)	もちつき
29日(土)	出勤日(大掃除)
30日(日) ~ 1月3日	正月休業



## お知らせ

- ・新年1月8日(火)より卵配達をいたします。  
(1月1日は、お休みさせていただきます。)
  - ・きょうされんグッズの購入、ありがとうございました。今後も、よろしくお願いいたします。
- 12月は行事が多いので作業時間は減りますが、仕事量は変わらないのでとても忙しく、まさに師走という感じです。クリスマスツリーキットという、松ぼっくり・ビーズ・ポンドのセットを販売しています。完成品も販売しています。  
19日には日頃、お世話になっているボランティアさんを迎え、クリスマス会を行います。また、28日に名古屋、岡崎の仲間も迎えて、もちつきを行います。



### Q1 どんな人が利用しているのか

くも膜下出血、脳梗塞、脳出血などの脳血管障害や交通事故などによる脳外傷によって脳がダメージを受け、医師に高次脳機能障害と診断された方々です。11月現在登録中の利用者は、男性35人、女性14人(20代2人・30代5人・40代9人・50代15人・60代17人・70代1人)の計49人です。毎日平均20人前後が、利用しています。

### Q3 1日の流れ

- 10:00 朝の会(日々のニュースや過去の出来事の確認)
- 10:15 トリル(漢字・計算など)
- 10:30 ラジオ体操
- 10:45 作業
- 12:00 昼食
- 13:00 散歩・トリル(間違え探しなど)
- 13:30 作業
- 15:00 ティータイム
- 15:30 レクリエーション
- 16:00 清掃
- 16:15 帰宅

### Q6 載せて欲しい記事

名古屋事業所の自慢の昼食！一度取材に来て下さい。あつたかくて、きびしい肝っ玉母さん(作っている人)がおりますよ！！

### Q4 笑い太鼓名古屋の特徴

名古屋は地域活動支援事業と相談支援事業、居宅介護事業を行っています。おはようからおやすみまで生活サポートが可能です。

それに加えて何といても1番の自慢は昼食で、手作りの味は利用者さんから大好評。名古屋リハビリセンターの先生も1度食べたいと言っています。

地域活動支援事業では、毎月書道や絵手紙、太極拳などで新たな個性を発見したり、ミステリーウォークで外出を楽しみながら公共交通機関の使い方を確認したり、心豊かな生活が送れるようなプログラムを取り入れています。

施設に行かない日の自宅でのサポートは併設のケアサポート笑い太鼓からヘルパーが派遣され、家の環境も整える事が出来ます。こうした高次脳機能障害者の生活をトータルにケアマネジメントするのが名古屋事業所の特徴です。



“事業紹介” 今回は、「サポートセンター笑い太鼓」についてご紹介します。

気になることをアンケートの形で取材しました。

### Q2 事業目的は

高次脳機能障害を支える新しい形の提案として、安心安全に過ごすことができ、お互いに日々の向上を目指す高次脳機能障害の「居場所」を作ることが名古屋事業所の目的です。ゴールよりプロセスを大事にしたナチュラルサポートをモットーに地域に根差し、愛されるセンターを目指しています。

### Q5 どういう作業をしているのか

名古屋事業所では、作業は高次脳機能障害を改善する手段の一環と考えています。主な作業は以下の通りです。

- ・箸入れ  
箸問屋から箸を仕入れ、多様な形態の箸袋に箸を入れる。種類により、100本・50本を1袋に並べ納めている。
- ・短冊のひも通し  
五色の短冊に2つ折りにした紐を通し、5色10枚を30セットに箱詰めし、納めている。
- ・粧花  
ワイヤーを用いて2枚の花弁を立体的に粧花に仕上げ、3本1束を10束でブーケにし、ブーケを10個まとめて袋詰めして納めている。
- ・お華束(オケソクと読みます。)  
仏事に使うお供え物。米粉を練って蒸し、蒸しあがりを伸ばして10円玉大に型抜きし、串に刺す。刺したものを円形にまとめ出来上がり。



- ◇高次脳機能障害者サポートセンター笑い太鼓◇  
〒461-0022 名古屋市東区東大曽根町25番2号  
TEL/FAX(052)981-3033  
施設長 加藤美由紀
- ◇高次脳機能障害相談支援センター笑い太鼓名古屋◇  
〒461-0022 名古屋市東区東大曽根町25番2号  
TEL(052)508-8745 FAX(052)981-3033
- ◇高次脳機能障害者ケアサポート笑い太鼓◇  
〒461-0022 名古屋市東区東大曽根町25番2号  
TEL(052)508-8750 FAX(052)981-3033

## My Do 探検隊!

うまく実行できない、やり方がわからない、助けが欲しい  
やりたいことを何でも叶える7日それがまいどです。

陶芸では…  
沖縄のシーサーを佐々木さんの指導のもと初めて作った。家族が出来上がりを楽しみにしている。と、Sさん。

陶芸教室って?  
佐々木さんがやさしくて～いねいに指導しています。小学生～大人まで初心者大歓迎です。来てね。  
毎月第2土曜日開催

動物園チームは…  
マールが見られなくて残念。久しぶりに参加して楽しかったです。Tさん。

絵画展へ…  
二人の作品が展示されていて、抽象的な絵で文字記号が入り混じった作品があり、お客様がたくさん来ていました。Hさんのお母さんから笑い太鼓を作ろうとした時の苦労話を聞く事が出来ました。Hさん。